

夜明けの前に

大沼晶子

あの人私が私を揺り起こす
夜が明ける前に星を見に行こうと
真冬の北の果て 東の果て
漆黒の空を見上げれば
星が見えるかとふたりで走った
だけど雲が垂れ込めた空には
ほんのいくつかの淡い光
ふたりが輝く星空を見上げることは
それからも決してなかった